

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年5月12日
【会社名】	株式会社ブイキューブ
【英訳名】	V-cube, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 水谷 潤
【本店の所在の場所】	東京都港区白金一丁目17番3号
【電話番号】	03-5475-7250(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役CFO 山本 一輝
【最寄りの連絡場所】	東京都港区白金一丁目17番3号
【電話番号】	03-6625-5011
【事務連絡者氏名】	常務取締役CFO 山本 一輝
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、2026年4月7日付で臨時報告書を提出いたしました。一部事項に変更が生じたので、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものです。

2【訂正事項】

2 報告内容

2. 当該事業の内容
3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

3【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

2. 当該事象の内容

(訂正前)

当社は、国内イベントDX事業において、収益性が低下した一部の配信スタジオ及びソフトウェアについて1,282,831千円を減損損失として計上いたしました。これらに加え、イベントDX事業以外の事業でも一部減損を行いました。

また、連結子会社TEN Holdings, Inc.において、今後の収益性を見積を行った結果、ソフトウェア全額627,807千円を減損損失として計上いたしました。

(訂正後)

当社は、国内イベントDX事業において、収益性が低下した一部の配信スタジオ及びソフトウェアについて1,282,831千円を減損損失として計上いたしました。これらに加え、イベントDX事業以外の事業でも一部減損を行いました。

また、連結子会社TEN Holdings, Inc. (以下「TEN」)において、今後の収益性を見積を行った結果、ソフトウェア全額627,807千円を減損損失として計上いたしました。

2026年4月24日付の適時開示「特別調査委員会設置のお知らせ」のとおり、TENが2025年2月のNASDAQへの上場の際に、上場後の資本政策等に関する業務委託への報酬として4社に支払った約5.4M USDについて、支払先及び役務提供の実態を確認できていないことから、不明支出金損失を特別損失として計上いたしました。個別決算においては、当社がTENに対して財務的支援を行ったことに伴い、関係会社支援損を特別損失として計上いたしました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

(訂正前)

当該事象の発生により、2025年12月期において、下記のとおり減損損失を特別損失として計上いたしました。

個別

減損損失 1,365,811千円

連結

減損損失 1,993,619千円

(訂正後)

当該事象の発生により、2025年12月期において、下記のとおり特別損失を計上いたしました。

個別

減損損失 1,365,811千円

関係会社支援損 845,316千円

連結

減損損失 1,993,619千円

不明支出金損失 808,434千円